

---

# 岐阜県立岐阜農林高等学校

学 校 長 水野 泰孝  
学校住所 本巣郡北方町北方 150 電話 058-324-1145

---

- 1 会議名 岐阜農林高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和8年1月30日（金） 13:30～15:30
- 3 開催場所 岐阜農林高等学校 会議室  
開催にあたり、委員による授業参観及び校内見学を実施した
- 4 参加者
- |       |       |               |
|-------|-------|---------------|
| 会 長   | 山田 季成 | 北方町民生委員       |
| 副 会 長 | 堀 正樹  | 北方町立南学園校長（欠席） |
| 委 員   | 所 紗也香 | 大垣共立銀行ぎふ県庁支店長 |
|       | 安藤 貴広 | 本巣市立糸貫中学校長    |
|       | 寺田 幸弘 | 岐阜市立岐阜西中学校長   |
|       | 伊藤 泉  | 本校育友会役員       |
| 学 校 側 | 水野 泰孝 | 校長            |
|       | 三輪 孝司 | 教頭            |
|       | 高橋 史樹 | 教頭            |
|       | 松野 聡美 | 事務部長          |
|       | 井ノ浦慎司 | 教務主任          |
|       | 出村 敏行 | 進路指導主事        |
|       | 田口 健太 | 生徒指導主事        |
|       | 大山 卓英 | 農場長           |

5 会議の概要（協議事項）

（1）生徒の学習成果発表と懇談

- ・「地域産業の担い手育成総合戦略事業」での取組について（県教育委員会指定事業）
- ・相撲部の活動について（清流アスリート強化指定団体）

（意見1）生徒たちがこれまで取り組んできたことについて自信をもって発表しているのが素晴らしいと感じた。笑顔ですらすらと専門的な用語が出てくることに驚いた。

（意見2）（発表された）乳業、林業ともに大切な産業。生徒たちが一生懸命に取り組んでいることに感銘を受けた。できれば、費用対効果も考えて研究してもらいたい。

（意見3）害虫が発生する前に天敵昆虫を放つ、ゲノム解析を研究する企業への投資など、発想が素晴らしい。岐阜県は森林が80%。地域が抱える課題を解決するために、是非、岐阜県に戻ってきてほしい。

（意見4）乳牛や森林のことなど知らないことばかりで、発表を聞いて大変勉強になった。

（意見5）遠方を含め、様々な地域から本校の相撲部を目指してくる生徒がいるのは素晴らしいこと。女子部員が2人もいることに驚いた。卒業後も是非、高みを目指して頑張ってもらいたい。

（2）本年度の自己評価・学校関係者評価について

- (意見1) 本校に入学した動機は様々であると思うが、どの生徒も本校で将来の夢や目標を見つけているのが素晴らしい。
- (意見2) 学習指導・進路指導のいずれの目標・具体的な取組にも、「主体的」という言葉が使われているのが印象に残った。何に取り組むのかを決めることから生徒に軸をおき、生徒の発想を大切に育てようとしているところが素晴らしい。本日の生徒の発表からも、自分がやりたいことを行動に移すという主体性が感じられた。
- (意見3) 「生徒指導」でありながら、その一方で、目標に「個性の尊重」という言葉が使われているのが、何とも温かく感じられる。個のニーズに合わせた支援、バックアップが出来ていると感じた。
- (意見4) 友人間の感情のわだかまりを上手く消化できずトラブルに発展したことがあったということだが、生徒指導の自己評価が「B」というのは少し高いのではないか。
- (意見5) 農場部の目標・取組から、地域と密接に連携して農業の担い手、スペシャリストを育てるのだという気概を感じた。本日の生徒たちの発表を聞いていて、確実に学習成果として表れていると感じた。
- (意見6) 全体的に見て、生徒たちを誰一人として取り残さないという姿勢で丁寧な指導を行っていると感じた。今後とも是非継続してほしい。
- (意見7) 自分がやりたいことが分かっている生徒がいる一方で、就職したいのか進学したいのかも分からず悩んでいる生徒もいる。何百人もの生徒がいれば、何百通りの指導があるはずで、進路指導にあたる職員の大変さがうかがえた。

### (3) 校則の改定について

生徒自身が自分たちの学びの環境を主体的につくる学習として、毎年、生徒会が中心となって、生徒自身が校則の在り方と向き合い、必要に応じて校則の改訂を行っていることと、令和8年度に向けて検討を進めている校則の改訂内容について説明し、意見を求めた。(特に意見はなし)

改訂案について承認を得た。今後、生徒議会等を経て、令和8年度から改定することを学校側から説明した。

### (4) 全体を通して

- (意見1) 本校の生徒たちはいつも気持ちの良い挨拶をしてくれ、心地よい。また、専門的なことを学ぶ授業では、教員とのコミュニケーションがとれていて、良好な人間関係であることがうかがえた。生徒たちには、地域産業の担い手として大いに活躍してもらいたい。
- (意見2) 卒業後の進路が多岐にわたるため、中学校以上に大変であると感じた。本校の生徒が専門的な学びを活かして進路を実現していくのは素晴らしいことである。中学校でもこのことを伝え、中学生に刺激を与えたい。
- (意見3) 楽しそうな授業風景を保護者目線で参観させていただいた。生徒が授業で作った味噌や正月飾りは、家に持ち帰った後、家族の会話のきっかけにもなるので、大変ありがたい。
- (意見4) 北方町立南学園での水槽の魚の展示や地域連携を通して、北方町に貢献している。一つのことに打ち込んでいる生徒が多く、本校の存在は地域の誇りである。

## 6 会議のまとめ

第3回学校運営協議会では、生徒の学習成果発表を見ていただき、発表後の生徒との懇談を通して、生徒に直接助言をいただいた。また、本年度の自己評価及び取組についての助言と学校関係者評価をいただくとともに、校則改訂についても承認をいただいた。

委員の皆様には、当校教育に関する取組や方向性について、引き続き助言をいただきたい。